

## 2019 年度事業計画

令和元年度は新5ヵ年行動計画の4年目、従来からの目標である「人を育て遺してゆく」、「作業療法士不在地域ゼロ作戦」に変わりはないが、「指定規則改定および臨床実習指導の変更にあわせた士会事業の推進」、「作業療法士＝士会員＝協会員」など、次の時代に向けて「地域・臨床での実践と科学」を、広く事業に取り入れる必要がある。

### ①「人を育て遺してゆく」・「作業療法士不在地域ゼロ作戦」

住み慣れた街で自分らしく暮らす生活を支援する専門職として、「生活行為向上に資するマネジメント」を医療保険、介護保険、ならびに市町村事業などに積極的に展開するよう働きかけてきたが、3月現在にて OT 不在は 81 市町村 45%と十分とは言えない状況にて、とくに郡部での就労を支援してゆくことに引き続きご努力願いたい。

### ②「巨大化・広域化している公益社団法人事業や業務の分掌分担の見直し」

広大・寒冷・降雪・高齢・過疎・交通といった 6K 地域課題を有する北海道において、西北海道や東北海道など幾つかの支部の集合体による事業や業務の分掌分担の見直しを考えている。

### ③「指定規則改定および臨床実習指導の変更にあわせた士会事業の推進」

臨床実習指導者の育成に関しては喫緊の課題につき、日本協会や PT 士会や養成校との協議の下で道内の複数地域において養成校や民間施設の協力を得ながらの推進を予定している。

### ④「作業療法士＝士会員＝協会員」

日本協会は、2022 年の施行に向けてロードマップを作成しているので、当士会が先に導入しているカードを用いた会員データベース管理方法との整合性を突き合せてゆく計画にある。

### ⑤「地域・臨床での実践と科学」

3月に刊行された電子ジャーナル「作業療法の実践と科学；Practical Science of Occupational Therapy：PSOT」の発展は言うに及ばず、6月に開催される「作業療法の実践と科学～広がる適用 問われる効果」をテーマとした学術大会と研修大会の成功を期している。

その他、以下の項目を重点に対応する。

#### A) 会員データベース管理システムへの完全移行

未移行会員が 15%と改善しているものの残存しているので、協力をお願いしてゆく。

#### B) 事務管理業務のアウトソーシングも含めた再組織化

オフィスサプライなどと提携し、広域に再組織化を図る。

#### C) 協会のモデル事業と連携し養成校学生を対象とした学生会員制度の導入等の試み

養成校最終学年を対象とした仮会員制度を導入したので、今後、効果検証を行ってゆく。

#### D) 引き続き「介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調協議会」への参加を計画している。

#### E) 研修会開催の多様化とともに、専門性と裾野の広さの両面の充実を図る予定にある。

## 【事務局】

### [総務部]

#### 1. 会議運営

- ・ 2019 年度定期総会の開催，常任理事会・定例理事会・臨時理事会・三役会・支部部局連絡会議の開催

#### 2. 会員基本データの保守・管理

#### 3. 定期刊行物の発送及び保管

#### 4. 公文書接受・発行

## 5. 各種規程の見直し及び新規規程策定

### [財務部]

1. 2019 年度予算執行の管理
2. 2019 年度中間決算・補正予算の検討
3. 2019 年度収支決算書の作成
4. 2020 年度予算案の作成
5. 財務会計マニュアルの見直し

### 【渉外部】

1. 行政、他団体関連事業への協力・提言
2. 儀礼・新年交礼会出席
3. 日本作業療法士協会・都道府県作業療法士連絡協議会との連携
4. 他団体等への委員・講師派遣・後援協力
5. 2020 年新年交礼会の企画・運営
6. 公共事業関連の情報収集等
7. 北海道内の養成校において卒業生を対象とした日本作業療法士協会および北海道作業療法士会に関する説明会の実施

### 【学術部】

#### [編集委員会]

- ・ 2019 年度「作業療法の実践と科学」の企画・編集・発行
  - 1) 電子版発刊：5 月末日，8 月末日，11 月末日，2 月末日
  - 2) 冊子版：2020 年 2 月に初刊発刊，3 月発送予定
- ・ 投稿論文促進の取組みの継続
- ・ 優秀論文賞の選考審査
  - 1) 第 50 回北海道作業療法学会学術大会（2019. 6. 8～9，ロイトン札幌）で「作業療法の実践と科学」投稿募集のチラシ配布.
  - 2) 2019 年最優秀論文賞選考（2020 年の道 OT 学会で表彰予定）

#### [学術課]

1. 学術研究助成金について
  - ・ 平成 30 年度学術研究助成金報告書の公開（編集委員会と協業）
  - ・ 2019 年度学術助成金の助成
  - ・ 2020 年度学術研究助成金の募集・選考審査
2. 倫理的配慮の基準の検討・作成
3. 生活活為向上マネジメントに関するデータの蓄積の継続

### 【教育部】

研修会の開催や北海道作業療法士会認定会員研修施設を整備し、会員が研鑽できるようにする

[養成教育課]

1. 研修

- ・ 土日だけではなく、平日の研修会開催をし、多くの参加者を募る
- ・ MTDLP 基礎研修は、1 日開催と、2 分割と 4 分割の分割開催を予定している
- ・ 認知症施策推進委員会との共同開催を予定している
- ・ 研修会開催回数予定は、2018 年度より 2 回多い 46 回となっている
  - ① 北海道作業療法士会主催研修会 16 回
  - ② 現職者選択研修会 4 回
  - ③ 現職者共通講習会 6 回
  - ④ MTDLP 基礎研修会 3 回
  - ⑤ MTDLP 事例検討会 9 回
  - ⑥ 重点課題研修会 6 回
  - ⑦ 全道研修会 2 回

2. その他

- ・ ホームページの更新
- ・ 道士会ニュース記事記載
- ・ LINE の発信
- ・ スマレジの管理
- ・ 事例登録の手続き管理
- ・ 生涯教育基礎ポイントの管理
- ・ SIG 登録の手続き管理

[生涯教育課]

1. 北海道作業療法士会認定会員研修施設の更新作業を完了

【調査部】

1. 職能・職域に関する会員データの集約と定期的な統計情報公表（開示）に向けた運用の検討
2. ホームページ上でのセキュリティ強化に向けたシステム構築と関連部局への業務移管
3. 50 周年記念事業等に対する関連部局との協業

【広報部】

1. 会員外向け情報発信、他部局との協業
  - ・ 入会促進、組織強化に関するもの（養成校学生、会員外作業療法士）
  - ・ 作業療法士志望者に関するもの（小・中学生向け・高校生向け）
  - ・ 作業療法啓発に関するもの（地域住民向け、関連団体向け）
2. 会員向け情報発信、支部広報部との連携
  - ・ 道士会ニュース（奇数月）年 6 回の編集発行、web データのホームページアップロード
  - ・ 支部広報部との会議及び情報共有

### 3. 会員内・外向け共通の情報発信、他部局との協業

- ・LINE@の管理、運用
- ・ホームページの管理・運用
- ・情報発信の方法に関して、媒体 WEB 化のための検討（他団体、士会の状況調査）
- ・刊行物に使用するデータの収集
- ・既存媒体の管理、補充、更新（リーフレット等刊行物、ノベルティグッズ、パネル等）
- ・50周年記念誌の編集

### 4. 道士会事業データの管理、提供

### 5. 部局内ガイドラインの管理、運用

## 【事業部】

一般市民に向けた公益的活動、OT 志望者を増大するための啓発活動を継続する。会員に対する MTDLP の啓発を継続し、重点課題の研修会を開催する。

#### 1. 公益的活動:

- ・道が主催する「次世代の担い手育成推進事業」における「福祉教育アドバイザー」登録及び派遣協力
- ・いきいき福祉・健康フェア 2019 への参画
- ・北海道医療技術者団体連絡協議会主催（医技連）のパネル展への参画、および幹事団体として、他団体との連絡調整 2019 年 8 月 7 日 チカホで開催予定

#### 2. 啓発活動

- ・OT 見学可能施設一覧を道内高校に配布
- ・札幌市 小学生職業体験イベント「ミニさっぽろ」への参画
- ・支部との共同による OT 啓発イベント開催
- ・介護予防カルタを増刷
- ・一般市民向け作業療法啓発リーフレット作成

#### 3. 研修事業（MTDLP 啓発・アドバンス研修）

- ・MTDLP 関連研修実施（生活行為向上リハビリテーション研修：OT、MSW、CM に加え PT、ST が参加予定各研修受講啓発や書き方講習等）
- ・精神科領域のアドバンス研修開催

#### 4. 支部連携強化

- ・連携強化及び課題共有に向けて支部事業部長と士会事業部間会議の開催（年 2 回）

#### 5. その他

- ・介護福祉機器対策課：日本協会の介護福祉関連事業推移に対応すべく人員を補強する

## 【制度対策部】

#### 1. 新会員歓迎会の開催

#### 2. 第 50 回北海道作業療法学会での託児コーナーと育児支援ブース「みらいカフェ」の設置・運営実施

#### 3. 団体保険管理・運営、各種必要保険の調査

#### 4. 施設情報誌の作成

5. 制度対策部主催研修会の開催
6. 診療報酬相談・福利相談への対応
7. 入会リーフレットの管理・作成と配布
8. 学生サポートメンバーズカードの作成と配布
9. 学生対象無料開放研修会の設定
10. 学生への道士会ニュース配布
11. 養成校・養成校連絡協議会との連携
12. 市町村介護予防・日常生活支援総合事業等における作業療法士派遣のための名簿登録を推進
13. 市町村からの委託事業に関する事務作業の外部委託を契約更新

## 【地域部】

2012 年から進めてきている地域作業療法の推進において、引き続き各市町村の窓口担当に資する作業療法士を育成し、地域での事業展開や地域ケア会議など地域包括ケアシステムへの参画などを進めてゆく。「地域ケア会議および介護予防・日常生活支援総合事業に関する作業療法士人材育成研修会」は前年度4地区で開催され、2019 年度も主要地域での開催を継続し、より多くの人材育成をすすめる。また、認定市町村アドバイザー養成も継続していく。

### [企画運営課]

1. 「地域ケア会議および介護予防・日常生活支援総合事業に関する作業療法士人材育成研修会」の企画運営
2. 士会認定市町村アドバイザー養成と登録推進
3. その他、地域作業療法推進に関連する事業の企画運営

### [地域推進課]

1. 士会受託市町村事業および士会受託地域ケア会議の把握(地域作業療法推進に関する企画書および報告書の管理)
2. OJT 研修会修了者の情報管理
3. 「地域ケア会議および介護予防・日常生活支援総合事業に関する作業療法士人材育成研修会」受講者の情報管理及びその活用
4. 士会認定市町村アドバイザーの登録管理と事例報告の管理・活用
5. 地域作業療法推進のための普及活動
6. その他、地域作業療法推進に関連する事業の情報管理

## 【常設委員会】

### [総会議事運営委員会]

1. 2019 年度定期総会開催・運営
2. 委任状回収率の分析と 2020 年度総会開催準備

### [学会評議委員会]

1. 2019 年度 第 50 回学会の支援
2. 2020 年度 第 51 回学会の支援
3. 2021 年度 第 52 回学会の学会長候補の選出

4. 「学会運営手引き（マニュアル）」の継続的な見直し
5. 2019年度 第50回学会の参加者の動向調査（学会実行委員会）
6. 北海道作業療法学会法人化についての検討
7. 演題査読委員の所属先の確認

[選挙管理委員会]

1. 2019年度役員選挙の実施
2. 2019年度代議員補欠選挙の準備・実施

[企画調整委員会]

1. 住宅改修ワーキンググループの運営
  - ・改修例を増やすために協力して頂ける施設を増やし、準備が整い次第、士会ホームページ等で改修例を会員へ還元していく
2. 特別支援教育ワーキンググループの運営
  - ・活動内容を士会ニュースなどで会員へ還元できるように準備をすすめる
3. 5カ年計画（IT機器、福祉機器）への対応
  - ・他の部局とも協力し、会員へ還元できるよう対応
4. 理事会で決議された議案への対応

[規約検討委員会]

1. 既存の規約・規程の修正・改訂
2. 新規規約・規程の作成
3. 定款とその他規程とのすり合わせ
4. 選挙規程の見直し
5. その他規約・規程に関すること

**【特設委員会】**

[災害対策委員会]

1. 災害対策基金への積み立て
2. 災害対策マニュアルの完成および周知
3. DO-RAT：北海道災害リハビリテーション推進協議会への参加
  - ・会議への参加及び講習会の開催

[認知症施策推進委員会]

1. 人材育成事業
  - ・重点課題研修企画・実施（1回、介護保険領域での実施予定）
  - ・認知症アップデート研修（道内2地域での開催予定）
  - ・第50回北海道作業療法学会でのワークショップの企画・実施
  - ・段階的な人材育成プログラム・OT間の連携強化の検討 など
2. 調査事業
  - ・北海道各市町村における認知症施策の実施及び作業療法士の関与状況の継続調査

### 3. 普及啓発事業

- ・道士会ニュースへの掲載（年6回、シリーズ掲載）
- ・家族会との連携強化の推進 など

### 4. その他

- ・新オレンジプランに関連する事業の検討 など

[白書委員会]

[生活行為向上マネジメント推進委員会]

30年度の事業を継続しつつ、MTDLP実践者の増大を狙って以下の活動を行っていく

1. MTDLP 研修受講啓発研修の企画実行
2. MTDLP 関連研修（OT、MSW、CMに加えPT、STが参加予定各研修受講啓発や書き方講習等）の実施
3. MTDLP の実践力向上に向けた研修会の実施
4. 第50回北海道作業療法学会でのMTDLPに関するワークショップの開催

### 【支部連絡協議会】

1. 支部連絡協議会の開催：2回
2. 各支部の年度活動計画・報告、年度予算計上・決算報告及び活動状況の集約と調整
3. 理事会と各支部の連絡調整
4. 各部局・委員会と支部間の連絡調整
5. 各部局が立案した事業の把握および連携
6. 地域作業療法推進事業の把握および調整
7. 生活行為向上マネジメント講習会の協力開催

[札幌支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部内会議3回、ブロック連絡会数回、ブロック研修会・交流会の開催
3. 札幌市支部施設間連絡会の開催
4. 広報誌の発行（年2回）
5. 道士会主催支部企画講習会、現職者共通研修会、現職者選択研修の運営
6. ミニさっぽろ・いきいき福祉健康フェア・医技連パネル展・作業療法の日啓発活動
7. 出張講座への講師派遣数回
8. 外部関係機関への会員派遣
9. 地域作業療法推進事業
  - ・地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、札幌市介護予防自立支援事業への参画

[石狩支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部役員会・懇親会（新人歓迎会）の同日開催（春・冬）、支部3役会議（秋）支部内各部会議の開催
3. 広報誌の発行3回

4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修の運営協力
5. 千歳健康祭りへの参加、北広島元気フェスティバル参加、石狩市いきいきフェスティバルへの参加、地域包括との意見交換会
6. 石狩地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への会員派遣
7. 地域作業療法推進事業
  - ・ 地域包括支援センター、市町村担当との連携（石狩支部ニュースの送付）、地域ケア会議への参加（新篠津村）、地域包括ケア会議専門部会参加（恵庭市）、市町村の実態把握、市町村の新総合事業に向けての協力、組織化

[空知支部]

1. 会員情報の集約（メーリングリストの作成管理）、支部財務管理
2. 支部報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行2回、役員用掲示板の管理、支部交流会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修の運営協力
5. 外部関係機関への会員派遣
6. 砂川市立病院祭への参加、啓発活動の企画、岩見沢健康まつりへの参加
7. 地域作業療法推進事業
  - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握各市町村との連携、各市町村地域ケア会議参加

[後志支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行3回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営協力
5. いきいき健康祭り、地域イベント活動への参加
6. 後志地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業
  - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[日胆支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、地区報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営協力
5. ひだか健康まつりへの参加、リレーフォーライフ事業の参加、子育て応援 EXPO への参加、健康フェスタとまこまいへの参加、とまこまいキッズタウン 2019 への参加
6. 西胆振地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業
  - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[道南支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理



2. 支部役員会 2 回、支部内各部会議の開催
3. 広報誌の発行 3 回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営 2 回、現職者共通研修会の運営 4 回、MTDLP 実践者研修会の開催 1 回
5. OT の日啓発事業の企画運営、NPO 祭りの参加
6. 各病院・施設における地域支援事業の把握、会員間における医療・介護・保健・福祉ネットワークづくり
7. 南渡島地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣、各団体後援協力
8. 地域作業療法推進事業
  - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握、地域ケア会議参加（鹿部町）、知内町介護予防事業への作業療法士派遣（HARP）、函館市介護予防事業への作業療法士派遣（HARP）

#### [道北支部]

1. 会員情報の集約（名簿作成、会員及び各部用 ML の作成・管理）、支部財務管理
2. 支部報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行 6 回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営
5. 旭川市健康まつり、稚内ふくしフェスタ、ふらの夏祭りへの参加、OT の日啓発活動の企画運営、他地域イベント活動への参加
6. OJT 講習会・MTDLP 講習会などの運営援助
7. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
8. 地域作業療法推進事業
  - ・ 支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握
  - ・ 旭川市地域リハビリテーション活動支援事業への参画（HARP へ依頼）
  - ・ 鬼鹿更生園（小平町）活動支援事業への派遣

#### [十勝支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行、新人歓迎会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営、現職者共通研修の運営協力、全道研修会の企画運営
5. 福祉フェスティバルへの参加
6. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣（帯広市介護予防事業）
7. 地域作業療法推進事業への参画

#### [根釧支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、支部内会議
3. 広報誌の発行、新人歓迎会・交流会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営 3 回、MTDLP 実践者研修の運営協力
5. 市民向け自助具講習会の開催（釧路高専と共催）

6. くしろ健康まつり、厚岸町障がい者（児）ふれあいフェスティバル、釧路車いすマラソン大会、他地域イベント活動への参加
7. 外部関係機関への派遣
8. 地域作業療法推進事業
  - ・地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握、地域ケア会議参加、市町村予防事業への指導・協力

[網走支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部意見交換会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行3回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回
5. 支部事業部主催研修会の開催、健康まつりへの参加、高校への進学出前講座の開催
6. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業
  - ・支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握、地域ケア会議への参加、介護予防事業へのOT派遣